



ほけんだより



松山市役所 保育・幼稚園課
平成27年度 第12号

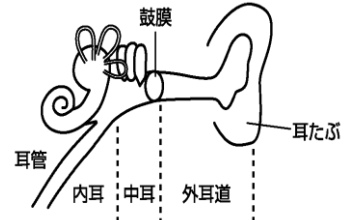
暖冬から一転、急な冷え込みもありましたが暖かさを感じるようになりました。あと1か月で進学や進級を迎え、喜びや楽しみでいっぱい時期です。その反面、子ども達は新しい環境に不安や緊張を感じて、心や体に負担がかかっているかもしれません。体調管理に気をつけ、元気に新年度を迎えましょう。

3月3日は耳の日です

子どもに多くみられる耳の病気に、中耳炎があります。

子どもの耳は、発達が未熟のため、咳や喉にいる細菌やウィルスが耳の奥まで入り、風邪を引いた後に起こしやすい病気です。また、中耳炎の炎症から難聴になる事があります。耳だれなどの症状があれば、病院を受診しましょう。

耳の構造



	急性中耳炎	滲出性中耳炎
原因	・風邪が原因で起こることが多く、ウィルスや細菌が中耳に達して炎症を起こした状態	・中耳内に分泌液が溜まった状態 ・風邪や急性中耳炎の繰り返しで起こる。
症状	・激しい耳の痛みと発熱 ・一時的な難聴・閉塞感 ・耳だれが出る。 ・乳児の場合は嘔吐下痢症状が出る事がある。	・痛みや発熱はない。 ・耳が聞こえにくくなる。 ・耳鳴り
治療	・化膿していなければ、抗生剤の服用でほぼ治まる。	・必要に応じて鼓膜切開し溜まった液を抜いて様子を見る。(分泌液が吸収されて自然に治る事もある)
注意点	・繰り返し中耳炎を起こすと滲出性中耳炎になりやすいので、きちんと内服は飲みきりましょう。	・発見が遅れると、治りにくくなることもあるので、疑われたらすぐに病院を受診しましょう。

家で気をつけること

①耳をつめで引っかいたり、強く引っばったりしない



②耳あか・耳だれがないか、チェック



③鼻をかむときは、片方ずつ静かにかむ



④耳のそばで、大きな音や声を出さない



予防接種週間

3月1日～3月7日は、子ども予防接種週間です。保育園や幼稚園などは、子ども達が共に過ごす集団の場で、感染症なども流行しやすい所です。積極的に予防接種を受けるようにしましょう。「予防接種の時期が知りたい」「受け忘れているワクチンはないか」など予防接種に関するご相談は、かかりつけ医療機関又は松山市保健予防課 予防接種担当 Tel: (089)911-1858 にご連絡ください。

※今春、小学校へ入学するお子さん(H21年4月2日～H22年4月1日生まれ)は、平成28年3月31日までに麻疹風疹予防接種の2回目を接種するようになっています。

まだ接種していない人は受けましょう。

全国的にインフルエンザが流行し、松山市でも2月中旬から流行しています。また、溶連菌感染症も増加しています。溶連菌感染症は、高熱とのどの痛みなど、風邪の様な症状から始まり、発症後から2～3日で全身に発疹や舌に赤いブツブツが出現します。手洗い・うがいで予防効果は高まります。症状がある場合は病院を受診しましょう。

